

第42回区政世論調査の結果

区民の皆さんの意見を統計的に把握し、今後の区政運営の基礎資料とするため、六月に区政世論調査を実施しました。その結果がまとまりましたので、主なものをお知らせします。今回は、「定住性」、「防災対策」、「高齢者対策」、「子育て支援」、「区政情報」、「防犯対策」、「スポーツ」、「住宅施策」、「施策の要望・評価」の九項目についてお伺いしました。

調査の概要
 調査対象 満二十歳以上の男女個人
 抽出数 二千人
 回収率(率) 千二百二十三件(五六・二%)
 調査時期 平成二十四年六月

定住性
 「住み続けたい」、「できれば住み続けたい」、「転出したい」の定住意向のある人が八割台半ばと高い値を示しています(別図1参照)。

防災対策
 防災拠点について「場所も知っている」は六割となっている一方、「知らない」は二割台半ばとなっています(別図2参照)。

子育て支援
 次世代育成のための支援では、「保育園・認定こども園・幼稚園等の施設整備」が五割台半ばと、最も高くなっています(別図3参照)。

区政情報
 区政情報の入手方法は「区の広報紙」区のおしらせ「中央」が約八割と最も高く、以下「町なかにある区の掲示板」、「区のパンフレット」などの印刷物、「区のホームページ」などが続いています(別図4参照)。

防犯対策
 暴力団等で困りごとがあった場合の相談先は「地元の警察署」が七割と最も高くなっています(別図5参照)。

スポーツ
 過去一年間に行ったスポーツや運動の頻度は「週1〜2日程度」が三割を超え最も高く、以下、「月1〜3日程度」と「週3日以上」が高い値を示しています(別図6参照)。

住宅施策
 区に望む住宅施策は「住宅の防災対策(耐震性・耐火性の強化支援など)」が五割を超え最も高く、以下、「住宅の防犯カメラ設置支援など」、「高齢者や障害者に対応した公的住宅の供給」、「地域の緑化や良好なまち並み景観の形成」が高い値を示しています(別図7参照)。

子ども・若者育成支援強調月間 11月1日〜30日 育てよう健やかに支えようみんな

子ども・若者の健やかな育成には、広く家庭、学校、地域住民、企業、民間団体、関係機関が連携し、さまざまな課題に取り組むことが必要です。

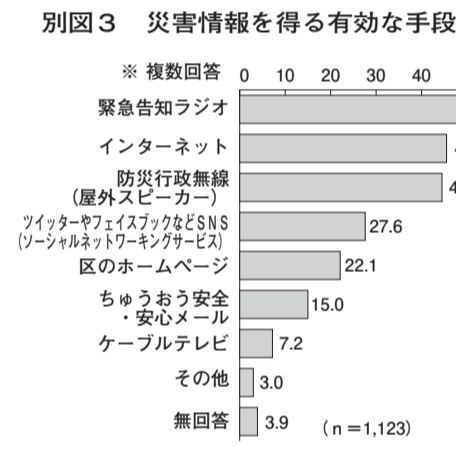
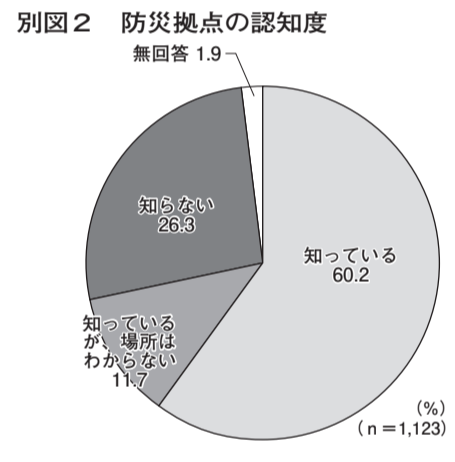
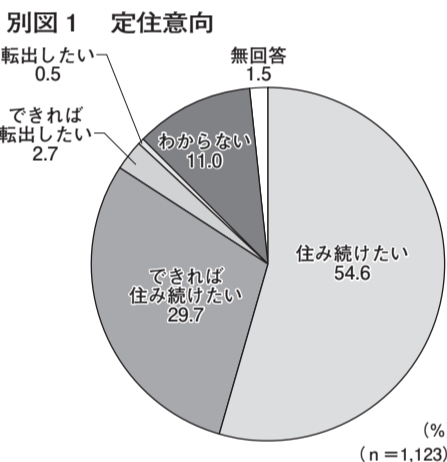
内閣府では、十一月を「子ども・若者育成支援強調月間」とし、子ども・若者の育成を支援する事業を、より重点的に実施しています。

区では、区民の皆さんや関係行政機関の方などで構成されている青少年問題協議会が決定した「中央区青少年健全育成基本方針」に基づき、さまざまな青少年健全育成事業を展開しています。

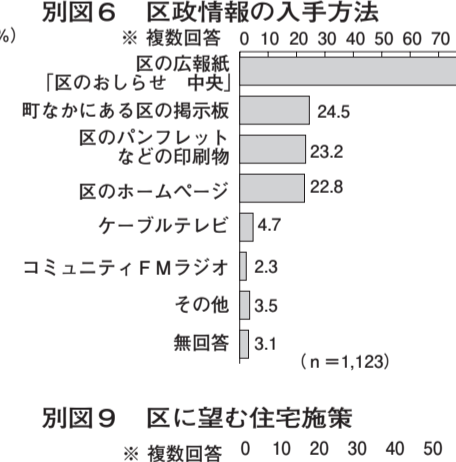
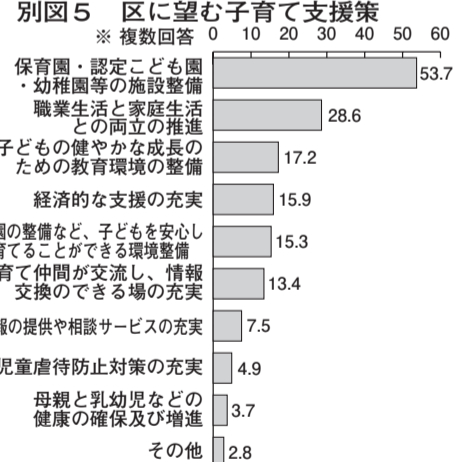
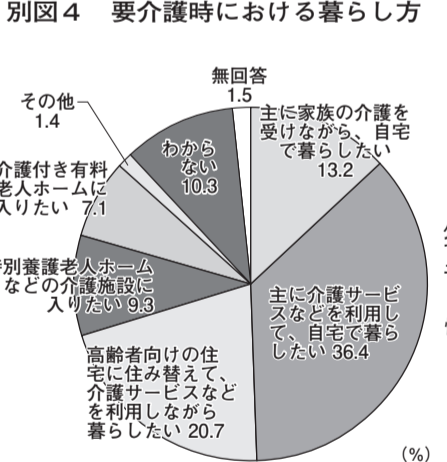
地域の皆さんの一人ひとりの力が青少年を健全に育てます。ご協力をお願いします。

◎「中央区青少年健全育成基本方針」は区のホームページでご覧いただけます。

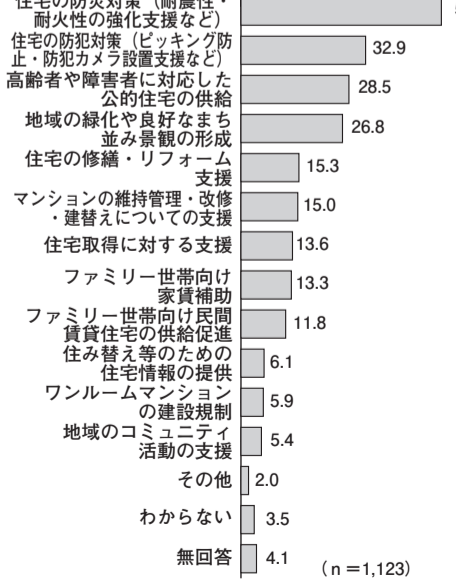
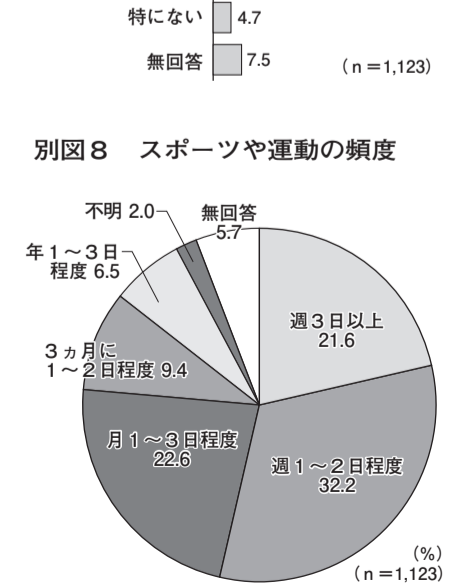
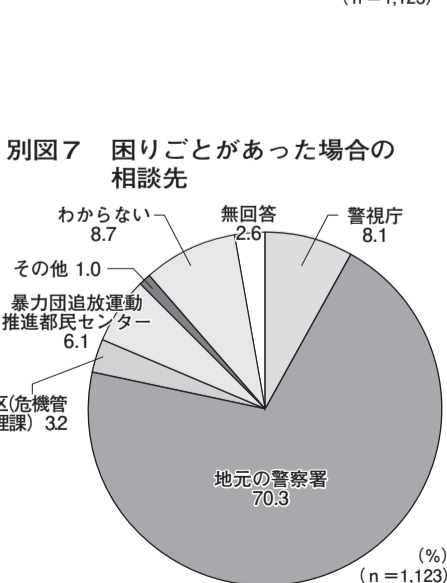
※問合せ先
 文化・生涯学習課青少年係 ☎(3546)5304



施策の要望・評価
 区の施策について満足度と重要度を伺いました。満足度の上位五項目は、①公園・緑地・水辺の整備②清掃・リサイクル事業の推進③道路環境整備、交通安全対策④保健衛生⑤防災・防犯対策で、下位五項目は、①駐車場・駐輪場の整備②住宅対策③再開発等による地域整備④公園・緑地・水辺の整備⑤道路環境整備、交通安全対策となっています。



報告書の閲覧など
 調査報告書は、区役所一階情報公開コーナー、京橋・日本橋・月島図書館で閲覧・貸し出しを行っています。概要版は区役所一階までご覧いただけます。



問合せ先 広報課広聴係 ☎(3546)5222